

前期購入資料 おすすめ16冊！



図書館では毎年色々な資料を購入しています。
今回は、皆さんの学習や教養に役立つものを厳選して購入した中から、特に皆さんにご紹介したいものを先生方を選んでいただきました。
今回ご紹介した資料以外にも新しい資料は沢山入ってきています。
OPACで検索したり、新着コーナーをチェックしたり…
そして、自分にピッタリの一冊を見つけてください。

言語文化コミュニケーション科の
おすすめ

『源氏物語の鑑賞と基礎知識』

至文堂発行（913.36||Gen||1~43／2階書架）

『源氏物語の鑑賞と基礎知識』は、月刊誌「国文学 解釈と鑑賞」の別冊という形で、平成10年10月から不定期に刊行され、監修の鈴木一雄氏（十文字学園女子大学前学長）の急逝後は親しい研究者や弟子たちが引き継ぎ、先頃43冊で完結しました。川島は東屋・浮舟・夢浮橋に参加しています。軽くてコンパクト、絵や写真も多くて見やすく、わかりやすい口語訳と最新の研究情報が盛りだくさんです。『源氏物語』に興味のある方におすすめです。

<川島絹江先生>

『ヴァーチャル日本語 役割語の謎』

金水敏著 岩波書店発行（814.9||Kin／2階書架）

「そうよ、あたしが知ってるわ」（女の子）
「そうじゃ、わしが知っておる」（老博士）
「んだ、おら知ってるだ」（田舎者）
このような特定のキャラクターと結びついた、特徴ある言葉づかい（「役割語」）があります。しかし「そうじゃ、わしが博士じゃ」、「ごめん遊ばせ、よろしくってよ」と言う博士やお嬢さんに実際に会うことはまずありません。このような現実の日本語とは別の、でも確かに存在する日本語（「ヴァーチャル日本語」）の「謎」に触れることによって、普段意識していなかった日本語（の不思議）が見えてくるようになること間違いありません。

<糸山昌己先生>

『現代俳句大事典』 稲畑汀子他監修 三省堂発行

（911.3033||Yam／2階書架（壁面））

事典は、物を調べる際にのみ使うものではありません。時間がある時に読んで読んで楽しむ本でなければなりません。この事典には4,000句が収録されており、うち1,000句には鑑賞がついています。活字も大きく読みやすく、人名・事項も数多。季語や句会など俳句に関する基礎知識についてのコメントが丁寧なので、初心者からベテランまで使いやすい事典になっています。俳句に興味を持った人は、ぜひ一度は手にとって見てほしいと思います。

<和田康一郎先生>

幼児教育科・専攻科の
おすすめ

『新育児にかかわる人のための小児栄養学』

山口規容子他著 診断と治療社発行（493.983||Yam／1階書架）

「食育」という言葉が叫ばれるように、現在の子どもをとりまく食環境は必ずしも好ましいものではありません。家庭における食生活は、子どもにとっての食事をする楽しさ、大切さが次第に失われてきているように思われます。子どもにとっての食生活のあり方や食育基本法についての基礎知識、実践上のポイントや具体的な方法などについて概説されています。

<小野澤昇先生>

『発達障害医学の進歩18』

診断と治療社発行（493.937||Hat||18／1階書架）

保育の場において、障害を持つ子どもたちとの出会いは意外と多いものです。特に軽度発達障害と言われる子ども達との出会いは多いと思います。本書はそうした子どもたちを理解するために必要な最新研究報告書です。医学面に重きが置かれていますが、保育や教育に携わる者にとって発達障害を理解する上で一読の書と言えます。

<小野澤昇先生>

『子を愛せない母 母を拒否する子
：子育てサポートブックス』

ヘネシー澄子著 学研発行（498.7||Hen／1階書架）

衝撃的なタイトルですが、「こどもと母親の関わり」のあり方について著者の長年の経験を踏まえての子育てサポート書であり、保育者を目指す学生にとっては一読の書です。本書では体を触れあい、絆を深めあうことで脳が育つ『愛着育児法』や、最近の若年層の多くの事件から身近な育児まで多くの例をとりあげ、いかに親子の愛情の絆が大切かについて概説し、子育てサポートのあり方についても説明されています。

<小野澤昇先生>



『社会的スキル向上を目指す
対人コミュニケーション』

大坊邦夫編著 ナカニシヤ出版発行 (361.454||Dai/1階書架)
人と出会い、様々関係を持つためには自分の考えを相手にどう伝えるか、相手は自分のことをどう思っているのだろうかという不安が発生します。そんな不安を解消するためには社会的スキルの向上が求められますが、日常的な得手・苦手場面と社会的スキルとの関係、社会的スキル向上のための具体的なトレーニングの実践について紹介されています。

<小野澤昇先生>



ビジネス心理科の
おすすめ

『マーケティング・コミュニケーション大辞典』

宣伝会議編集 宣伝会議発行
(674.033||Sen/1階書架(壁面))

新語が次々と生まれ、ビジネス・モデルが急速に高度化・多様化するなかでこの辞典は編纂されました。実務の分野で必要な2,899の用語が厳選され、学生にとってもわかりやすく説明されています。マーケティング用語は、ビジネスの常識として、企業活動のすべてに登場することから学生達に広く活用して頂きたい書物です。200名余の執筆者の中に、ビジネス心理科の先生方が3名(松井、野口、松坂)加わっていることも付記しておきます。

<松坂たか宜先生>

『企業形態論(新経営学ライブラリー5巻)』

小松章著 新世社発行 (335.3||Kom/1階書架)

本書は、企業の存立形態を分析・解明し、その上で企業のあるべき姿を追求する目的で書かれています。丁寧に歴史を紐解き、なぜ出来たか、どう出来たかを分かり易く説明し、各章の終わりに演習問題を付し、理解を深めることができます。今年、明治期以来という商法の大改革によって「新会社法」が施行され、現実の企業活動もM&Aや国際化など、かつてない速度と規模で変化している今、原点を見直し将来を考える為に有効な力強い一冊です。

<野口禎一郎先生>

『Think! 特集 今こそ、ビジネス心理学』

東洋経済新報社発行 (336.05||Thi/1階書架)

「ビジネス心理科」という学科は本学にしかないため「ビジネス心理とは何か?」と尋ねられることがよくあります。そんなとき、ビジネス誌「Think!」の特集が目にとまりました。「今こそ、ビジネス心理学」。ビジネスと心理学の接近を物語るタイトルです。本書ではマーケティング、広告、組織行動、交渉・・・とビジネスで直面する問題解決に心理学が有効であることがユナイテッドアローズなどの事例から分かりやすく述べられています。

<浅岡由美先生>

子ども学科の
おすすめ

『子どもはどのようにして「じぶん」を
発見するのか：子どものことばと時間と空間と』

岩田純一著 フレーベル館発行 (376.11||Iwa/1階書架)

本書は、幼児の表情やことば、しぐさ、行動を深く観察することを通して、「幼児がどのようにして時間の流れを理解していくのか」「どのように空間を受け止め自分の居場所を作っていくのか」、さらに「どのようにしてことばを獲得していくか」等、幼児が生きる世界を受け止め理解していく過程をとらえています。幼児をみる、あたたかなまなざしと発達研究をベースにした探究の視点から、確実に幼児理解の在り方を学ぶことができます。一冊です。

<神長美津子先生>

『赤ちゃんがヒトになるとき』

：ヒトとチンパンジーの比較発達心理学』

中村徳子著 昭和堂発行 (489.97||Nak/1階書架)

ヒトもチンパンジーも、子どもを産み、両手に抱き、オッパイをやり、護り、育てます。この本ではヒトとチンパンジーの赤ちゃんの発達を比較することで、「ヒト」とは何かを探り、ヒトの発達の不思議について考えています。専門的な話も具体的な説明や写真で平易に示されていて、赤ちゃんのことを知るための入門書として楽しく読めるのではないかと思います。

<富山尚子先生>

『理解と支援の障害児教育』

中村満紀男他著 コレール社発行 (378||Nak/1階書架)

本書には、障害児教育について、「これだけは知っておこう」という内容が盛り込まれています。障害児教育の基礎的知識を習得したい方、大学院でより深く障害について学びたいと思う受験生の必読書です。まず、歴史における障害の意味や、社会および個人にとって教育の意味をまとめています。それをふまえた上で各障害の教育上の定義、それぞれの教育内容とその方法などを紹介しています。

<那須野三津子先生>



各科共通の
おすすめ

『小説の読み書き（岩波新書新赤版1024）』

佐藤正午著 岩波書店発行

（081||wall||SA-1024／1階書架（低層））

正午さんは、1955年生まれ。私が、中学生の頃に高校生だったわけで、すこし年上。ウェブのホームページには、「大学を中退して実家のある佐世保に戻り、翌年から長篇小説を書き始めた。小説を書きながらホテルのフロント係とか学習塾の先生とかもやった。裁判所の職員の試験も受けたし、図書館の司書の資格も取った。ほかにも職探しにいろいろと走り回ったけどもうあんまり思い出したくない」と。小説家になるには十分なキャリア。そんな正午さんが、十代から二十代なかば、まだ小説を書き出す前に好きで読んだ小説（私には、なつかしい作品のオンパレード）を、小説家になって、わたしならこう書いたのという視点から読み直したのが本書です。「年齢的にギャップありすぎ」かもしれませんが、よい文学作品は、ワインのように熟成しますので、ちょっと、そのさわりでも味わってみてはどうでしょうか。

<山下琢己先生>

『金子みすゞ全集』

金子みすゞ著 JULA出版発行（911.56||Kan||1~4）

幻の童謡詩人と言われていた金子みすゞが再発見されて出版された全集です。10年以上前に出版されて以来みす

ゞ研究・童謡研究の必読書とされてきたものですが、本学の図書館では蔵書していなかったのが、今年度購入しました。普段は何気なく見過ごしてしまう小さいものや弱いもの、目に触れないものを見つめるみすゞの眼差しや感性に注目しながら読んでいただきたい珠玉の作品集です。

<加藤理先生>

『情報のみかた』

山田奨治著 弘文堂発行（007||Yam||1階書架）

「情報」との付き合い方を教えてくれる、情報化社会への入門書です。とはいえ、パソコンの解説書ではありません。本書では、幽霊の話に始まり歴史や文学や数学、さらには恋愛さえも「情報論」として扱います。私たちのまわりに潜む多種多様な「情報」をどう受け止めたら良いのか？そして毎日の暮らしにどう生かしたら良いのか？多数の写真や図版と共に、「情報」を扱うためのコツをわかりやすく教えてくれるテキストです。

<岡澤朋香さん>



皆さん、いかがでしたか？

何か気になるものはありましたか？

10万冊の本が図書館であなたを待っています。どうしても、図書館に読みたい・必要な本が見つからない場合はリクエストもできます。一度図書館にいらしてみてください。

本の移動をしました

夏季休業中に、集密書庫室と1階壁面書架の一部の本を移動しました。



集密書庫室

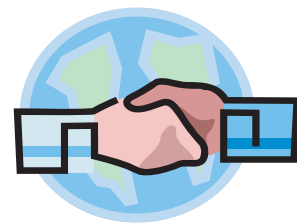
- * 集密書庫室の和書・洋書の書架に配架されていた、辞書・事典を書架番号12～18（所在：集密書庫室／辞書・辞典）に移動しました。
- * 集密書庫室の和書・洋書の書架に配架されていた、白書・年鑑・目録・総覧・人名録を書架番号20～22（所在：集密書庫室／年鑑・目録他）に移動しました。
- * 新聞縮刷版の書架に配架されていた、朝日新聞・毎日新聞・読売新聞の縮刷版の最新年を1階書架（壁面）に移動しました。

1階書架

- * 1階書架（壁面）に配架されていた、白書・年鑑の10年以上前のものを集密書庫室の書架番号20（所在：集密書庫室／年鑑・目録他）に移動しました。

図書館には、日々新しい本が入ってきています。入ってきてしばらくは、新着図書コーナーに配架されていますが、その後テーマごとに分類されて書架に配架されます。書架も限られたスペースですので新しい本が入るたびに少しずつ移動をしなければなりません。「このあいだはここにあったのに…どこにいったのだろう」などと言うこともあるかもしれません。もう一度OPACで本の所在と請求記号を確認して、書架を探してみてください。配架場所の大きな移動があった際は、館内掲示などでお知らせをします。

知っていますか？ ≪所蔵調査≫ ≪相互協力≫



皆さんは、学校の図書館に欲しい・必要な資料が見つからない時はどうしていますか？「とりあえず、近所の図書館に行って探してみる」「インターネットの情報だけで済ませる」「あきらめる」などという方はいないでしょうか。そんな必要はありません！そんな時に有効なのが≪所蔵調査≫≪相互協力≫なのです。

≪所蔵調査≫≪相互協力≫とは何なのか、どうやって利用すればよいのかをご説明します。

≪所蔵調査≫

≪所蔵調査≫とは、ご希望の資料が当図書館にない時、皆さんにかわって係員が国内の図書館や資料館の所蔵を調査することです。はじめにご自分で本学のOPAC（蔵書検索）で所蔵を確認してください。OPACで所蔵が確認できない場合は、係員が他機関の所蔵を調査いたします。図書館1階レファレンスコーナーへご相談ください。

≪相互利用≫

大学図書館の間では、相互に図書館を利用できる協定を結び、利用者の便宜を図っています。

当図書館に所蔵のない場合は、所定の手続きを踏むことで、他大学の図書館所蔵資料を閲覧したり、コピーの取寄せをすることができます。≪相互利用≫を希望する際は、情報コーナー（図書館1階）に申請用紙がありますのでわかる範囲で記入をして、レファレンスコーナーへお持ちください。

≪相互利用≫には次の3種類があります。

①他大学の図書館に行って、資料を閲覧する

他大学の図書館を利用する場合は、紹介状が必要です。紹介状は図書館が発行します。紹介状は先方の回答を得てから発行するため、お渡しは翌日以降になります。

紹介状で、他大学の図書館を利用する場合は、特定の資料の館内閲覧のみが可能であると考えてください。（大学によっては、登録制で貸出を行う図書館もありますので、訪問先の図書館の窓口にご相談ください。）他大学の図書館を利用する場合は、訪問先の図書館のルールを守り、利用をしてください。

【短期大学学生・教職員の方】

短期大学所属の学生・教職員の方は「東京都私立短期大学協会コンソーシアム図書館相互利用」が利用できます。詳細は図書館ホームページをご覧ください。

②資料の取寄せ

皆さんに代わって、図書館が国内の所蔵機関から資料を借り受け、図書館内で閲覧することができます。

ご利用の際は、次の点に注意してください。

*資料が届くまでに1～2週間程度かかります。

*取寄せにかかる費用（送料など）は利用者（依頼者）の負担となります。

*借り受けた資料は、自宅や研究室に持ち帰ることはできません。図書館内でのみの利用となります。

尚、著作権法によりコピーはできません。

③文献複写の依頼

国内の所蔵機関から雑誌論文や図書の一部など、資料の必要な部分のみをコピーして郵送してもらうことができます。

ご利用の際は、次の点に注意してください。

*コピーが届くまでに1～2週間程度かかります。

*コピーの取寄せにかかる費用（コピー代や送料など）は利用者（依頼者）の負担となります。

≪所蔵調査≫≪相互協力≫について、ご理解いただけただけでしょうか？

とても便利なシステムです。是非利用して、効率の良い資料収集・情報収集に役立ててください。

全ての手続きは、レファレンスコーナーで行っています。

また、レファレンスコーナーでは≪所蔵調査≫≪相互協力≫以外にも、知りたい事柄について調べ方がわからない時には、係員が役立つ資料の紹介や情報の提供を、いたします。

気軽にレファレンスコーナーの係員に、声をかけてください。



「情報コーナー」のご案内



10月より、図書館1階ブラウジングスペースのコピー機脇に「情報コーナー」が設置されました。

「情報コーナー」では、「相互協力」の申込書やパスファインダー（ある特定のトピックに関する資料や情報を収集する手順を簡便にまとめた情報探索ツール）、館内配置図、「みんなの声」投書箱などが備えられています。「みんなの声」投書箱は皆さんから図書館への色々な意見などを投書していただき、図書館の職員が誠心誠意お答えするシステムです。調べ物に大変便利な「パスファインダー」も順次追加してゆく予定です。情報コーナーを活用してください。

図書館でのパソコン利用について

図書館には、デスクトップ型パソコンが6台（1階4台、2階2台）と、館内貸出用ノートパソコン10台があります。これらのパソコンの利用内容は、勉強にかかわる利用に限らせていただいています。それぞれの特色についてご説明します。



★デスクトップ型パソコン

情報検索に使用できます。

本学図書館の所蔵資料の検索。国立情報学研究所や国立国会図書館、その他図書館の蔵書検索や学術情報の検索ができます。デスクトップパソコンは、利用時間に制限はありませんが、長時間の利用は他の利用者の迷惑になりますのでやめて下さい。必要な情報が手に入ったら他の席へ移動して下さい。

また、1階の検索用パソコンでは、様々なデータベースを利用することができます。使用できるデータベースは、次の通りです。

検索パソコン①

読売新聞データベース「ヨミダス文書館」

1986年9月からの読売新聞本版記事と、1986年12月から逐次、収録された地域版記事の新聞記事データベースが利用できます。現代のキーパーソン約2万2000人が収録されている「よみうり人物データベース」が利用できます。1989年9月からのTHE DAILY YOMIURI（英字新聞）が収録された新聞記事データベースが利用できます。

検索パソコン②

朝日新聞データベース「聞蔵」（きくそう）

収録件数は国内の一般紙では最大規模で500万件を上回ります。1984年8月以降の東京本社発行の朝夕刊最終版のほとんどの記事と、大阪、西部、名古屋の各本社や北海道支社の独自記事、沖縄を除く都道府県の地域面・アエラ・週刊朝日の記事が検索できます。

検索パソコン③

日本最大級の雑誌記事データベース

「MAGAZINE PLUS」

857万件的雑誌記事情報に加え、戦後国内の学術雑誌が刊行した人文社会系の年次研究報告や学術論文集59万件的論文タイトル情報を加えた、総計916万件的にのぼる国内最大の雑誌・論文情報データベースです。国立国会図書館（NDL）の「雑誌記事索引」ファイルも完全収録しています。

検索パソコン④

「ネットで百科」インターネット百科事典

「世界大百科事典サーチ」「マイペディアサーチ」

「デジタル世界地図帳」の利用ができます。

ずっしりと重い百科事典を手にはせずに気軽に百科事典の情報を得ることができます。

これらのデータベースは無料で利用でき、どれも情報収集に役立つものばかりです。データベースの利用方法がわからない場合は、レファレンスコーナーの係員にお問い合わせください。

★館内貸出用ノートパソコン

情報収集やレポート作成の際に使用できます。

図書館1階 貸出・返却コーナーで手続き後、貸出をします。図書館内のお好きな席でご利用ください。レポートや課題作成に必要なWord、Excel、PowerPointがインストールされています。サイトへの接続制限はありますが、インターネットでの情報収集も可能です。

利用時間は、1回の手続きで最長2時間ですが、利用が混み合っていない場合は、何度でも延長することができます。その際は、貸出・返却コーナーで再度手続きをしてください。

デスクトップ型パソコン、貸出用ノートパソコン共に、プリントアウト（有料、白黒のみ）ができます。プリントアウトをする際は、事前に図書館1階レファレンスコーナーへ申し出てください。

尚、就職に関する情報収集は学生生活課や幼児教育科専用進路指導室を、サークル活動や勉強以外の事に関する情報収集は121教室マルチメディアルームをご利用ください。121教室マルチメディアルームは、利用内容に制限はありませんので様々なことに利用ができます。学内には色々な場所に目的に合わせたパソコンが配置されています。皆さんはそれを使い分け、効率よく動いていけるように、図書館だけでなく学内の様々な場所をチェックして何がどこにあるのかを知っておくことが大切です。



図書館ホームページ リニューアルオープン！

URL: <http://www.tsc.ac.jp/library/>

今年4月に図書館のホームページがリニューアルしました。図書館からのお知らせや先生や職員の方々の「おすすめの資料」のコーナー、情報収集に便利なリンク集、年間開館スケジュール、図書館サービスの紹介など、様々な情報が詰め込まれています。ホームページ上から楽々リクエストすることもできます。まずは、アクセスしてみてください。

図書館からのお知らせ

図書館企画展『おとぎの国の王様 ー童画家・武井武雄ー』

場所：図書館 1階展示コーナーおよび特設コーナー

期間：10月16日～11月8日

武井武雄(1894～1983)は、大正から昭和にかけて活躍した童画家です。童話の添え物として軽視されていた子供向けの絵を「童画」と命名し、芸術の域にまで高めました。彼の描くナンセンスで不思議な空想世界には、今もなお色褪せないモダンなアイテムがちりばめられています。独自の画風による作品を展示するとともに、「子どもの心にふれる絵」の創造を目指した彼の生涯を紹介します。

図書館ガイダンス

「資料の探し方 ～資料の検索から入手まで～」の実施

会場：図書館2階 メディアスペース

日程：10月24日(火) 13:30～14:00

10月25日(水) 11:30～12:00

10月27日(金) 13:30～14:00

15:00～15:30

図書館にはどのような資料があり、必要な資料をどのように見つけたらよいかなど、資料の探し方について館員が説明をします。内容は「蔵書検索(OPAC)から資料を探す」「各種データベースの利用方法」です。レポートや論文を作成する時の参考になりますので、ぜひ参加してください。

事前申込みは不要です。直接会場にお越しください。

実習時の特別貸出の実施

教育実習・保育実習・幼稚園実習中に図書館の本を借りたい方で、返却期限に間に合わない場合は、貸出期間を延長することができます。本の貸出手続きの際、係員に「実習で使用する」ということと「実習期間」を教えてください。貸出手続きの際に申し出ずに、返却期限を過ぎてしまった場合、通常通りペナルティの対象となります。必ず貸出手続きの際、係員に申し出てください。

2006年11月～2007年1月の開館スケジュール

開館は9:00です。カレンダーの日にちの下が閉館時間、グレーの欄は閉館です。

2006年 11月							2006年 12月							2007年 1月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
		1 19:00	2 19:00	3	4 14:00	5					1 19:00	2 14:00	3	1	2	3	4	5	6 14:00	7
6 19:00	7 19:00	8 19:00	9 19:00	10 17:00	11	12	4 19:00	5 19:00	6 19:00	7 19:00	8 19:00	9 14:00	10	8	9 19:00	10 19:00	11 19:00	12 19:00	13 14:00	14
13	14 19:00	15 19:00	16 19:00	17 19:00	18 14:00	19	11 19:00	12 19:00	13 19:00	14 19:00	15 19:00	16 14:00	17	15 19:00	16 19:00	17 19:00	18 19:00	19 19:00	20 14:00	21
20 19:00	21 19:00	22 19:00	23	24 19:00	25 14:00	26	18 19:00	19 17:00	20 17:00	21 17:00	22 17:00	23	24	22 19:00	23 19:00	24 19:00	25 19:00	26 19:00	27 14:00	28
27 19:00	28 19:00	29 19:00	30				25 17:00	26 17:00	27	28	29	30	31	29 19:00	30	31				



お願い

夏季休業中の長期貸出を利用した方で、まだ返却をしていない方がいます。延滞をすると延滞した日数分ペナルティがつき、貸出しができなくなります。他の利用者への迷惑にもなりますので早急に返却をしてください。